

『365の石段』 ～ 『過渡期と新時代の形成力』 ～

2024年4月2日 【順天堂大学→新渡戸稲造記念センター in 新渡戸記念中野総合病院→『がん哲学外来メデイカル・カフェ&よどぼし』】に赴いた(画像)。

『365日の紙飛行機』の熱唱で始まった。今回、群馬県の伊香保温泉に行かれた方も参加されていたので、『伊香保温泉の365の石段』について語った。

筆者は、癌研部長時代、今は亡き原田明夫（1939-2017：元検事総長・東京女子大学前理事長）と、2000年『新渡戸稲造（1862～1933） 武士道100周年記念シンポ』 & 2002年『新渡戸稲造生誕140年』 & 2003年『新渡戸稲造没後70年』を企画する機会が与えられた。順天堂大学教授に就任した2004年には、国連大学で『新渡戸稲造5000円札さようならシンポ』を一緒に開催して頂いたことが走馬灯のように駆け巡ってきた(下記)。『新渡戸稲造の生誕140周年シンポ』は、『伊香保温泉 福一』で開催した。

2000年『新渡戸稲造 武士道100周年記念シンポ』(国連大学)

2002年『新渡戸稲造生誕140年』(伊香保温泉)

2003年『新渡戸稲造没後70年』(札幌)

2004年『新渡戸稲造 5000円札さようならシンポ』(国連大学)

筆者は、2006年 現在、国立がん研究センター理事長の中釜斉先生と、会長を務め、【日本疾患モデル学会総会～『過渡期の指導原理と新時代の形成力』を求めて～】も開催したものである。

2017年の敬老の日（9月18日）は、『伊香保温泉 福一』での『がん哲学外来 伊香保シンポジウム』に赴いた。基調講演『原田明夫氏追悼記念 ～ 今、ふたたび伊香保温泉 ～』の機会が与えられた。翌日の早朝、伊香保温泉街を散歩した。『365の石段』を登りながら、1897年、日本が誇る国際人・新渡戸稲造が保養した旅館を静思し、新渡戸稲造が伊香保温泉の保養中に『農業本論』（日本初の農学博士取得）を書いたことを、思い出したものである。まさに、『もしかすると、この時のためであるかもしれない』（エステル記4章14節）を実感した。

がん哲学外来 メディカル・カフェ@よどばし

がん哲学外来とは、
 がんと告知されてから、あなたが考える
 「悩み・不安・想い・願望」などを
 直に聴いて「解消できる道」を一緒に探し
 「医療の隙間」を埋める活動です。
 がんを患うご本人だけでなく、
 支えられている家族の方々の相談も行います。
 今や世界的にも注目されている
 「がん哲学外来 メディカル・カフェ」
 是非どなた様も、お気軽にご参加ください。



がん哲学外来 メディカル・カフェ@よどばし

(2024年1月現在、感染症状況を鑑みつつ、
 ミニ講演と質疑応答・カフェタイムを組み合わ
 せた短縮プログラムで行っています。)

- 2024
- 1月 9日(火) 13:30 ~ 15:00
 - 2月 6日(火) 13:30 ~ 15:00
 - 3月 12日(火) 13:30 ~ 15:00
 - 4月 2日(火) 13:30 ~ 15:00
 - 5月 (5月はお休みです)
 - 6月 4日(火) 13:30 ~ 15:00
 - 7月 28日(日) 13:30 ~ 15:00
 メディカル・カフェ@よどば 10周年記念
 - 8月 13日(火) 13:30 ~ 15:00
 - 9月 17日(火) 13:30 ~ 15:00
 - 10月 15日(火) 13:30 ~ 15:00
 - 11月 19日(火) 13:30 ~ 15:00
 - 12月 10日(火) 13:30 ~ 15:00

患泉女学園理事長
 順天堂大学 名誉教授
 新渡戸記念中野総合病院 新渡戸稲造記念センター 長
 一般社団法人がん哲学外来理事長

ひのあきあ
樋野 興夫 先生



会費無料

(自由献金が励みです。)



※講師のご都合で日程が、また感染症対策の状況でプログラムが変更致しますので、
 事前に日程を今一度ご確認ください！個人面談の予約は3日前までをお願いします。

【専用サイト】

<https://yodobashi-church.com/new/blog/local/medicalcafe/opening-3> E-mail: yobashi@church.email.ne.jp



ウェスレアン・ホーリネス教団 淀橋教会

<https://yodobashi-church.com>
 169-0073 新宿区百人町1-17-8 Tel 03-3368-9165